

そのだ裕史



**市民と創る、
新しい大村。**

私は、市議会議員として3期8年間、徹底して市政の現場に関わり、朝の街頭演説、市内全域への政策チラシ配布、幅広い世代との意見交換など、様々な市政の現場に全力で取り組んできました。

シガラミなく、市民にとって公平な政治。

次の次の次の世代にも、説明責任が果たせる政治。

市民一人ひとりが、大村のために何かしたいと思える政治。

日本一の『花(さくら・菖蒲)と歴史(教育・郷土愛)と技術(経済・地場産業)のまち』へ。

そんな大村を、市民の皆様と創りたい。

そのまとめ役に、私を使って下さい。

さあ、今こそ新しい大村へ。

未来の大村を、考え、選び、行動するのは今です。

私を、信じて下さい。

私を、働かせて下さい。

お知らせです

**私の想いと政策を
聴いてください。**

事務所開き

10月24日(土)10時00分～
そのだ裕史 事務所

大村市東三城町11-4 1F(三城小学校 正門前)

立候補予定者 公開討論会

10月26日(月)19時00分～
大村市民会館

決起集会

10月28日(水)19時30分～
**シーハットおおむら
さくらホール**

出陣演説

11月1日(日)9時00分～ 大村駅前
皆様のご来場をお待ちしております。

**11月8日(日)
選挙に行こう。**

昨年の10月5日(日)大村市長選挙の投票率は62.62%、約4割の市民が投票に行きませんでした。

それでも、私は、翌朝から『選挙に行こう』と訴え続けています。

あなたは、子どもから『ねえ、なんで選挙行かん?』と問われたら、答えられますか?

私達が、世の中を傍観し悲観的な言葉を発すれば、そんな姿を見た子どもは、大人の態度を真似するかもしれません。

あなたから子どもへ。そしてまた次の世代へ。大村の未来をつなぎ、伝えて欲しいのです。

街を創るのは、人と政策だと思います。

その政策を提案するのは政治家ですが、選ぶのはあなたです。

未来の大村を選び、現在そして未来を市民の手で創るために。

そうだ、選挙に行こう。



そのだ裕史

昭和52年2月18日 大村生まれ 38歳
妻、長男(13歳)、次男(9歳)の4人家族

竹松小学校・鬼橋ソフトボールクラブ
郡中学校・野球部
大村工業高等学校 電子工学科・ラグビー部
大村看護高等専修学校
福岡看護専門学校
大村市立病院(現 市立大村市民病院)
大村共立病院

看護師/大村工業高校同窓会理事/NPO法人自死遺族支援ネットワークRe理事/大村中学校PTA理事/三城小学校PTA理事/前 三城小学校PTA会長

平成19年 4月 大村市議会議員選挙(1期目)
1601票 当選
平成23年 4月 大村市議会議員選挙(2期目)
1662票 当選
平成26年10月 大村市長選挙
10116票 落選
平成27年 4月 大村市議会議員選挙(3期目)
4437票 当選

**そして、私は、
再び大村の
リーダーに
挑戦します。**

早稲田大学マニフェスト研究所が主管する全国の首長や議員による政策コンテスト「マニフェスト大賞」において、第3回・第6回大会で2度の受賞。各種機関誌や書籍への寄稿・編集協力多数。県内外での講演実績多数。

問い合わせ

そのだ裕史 事務所

〒856-0826 大村市東三城町11-4 1F
(三城小学校 正門前)

《tel / fax》0957-42-4591

《mobile》090-7928-3979

《e-mail》info@sonoda-hiroshi.jp



そのだ裕史

検索



- そのだ裕史 . j p 討 議 資 料 -

